

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
23	創価大学	日本近世・近現代史概説	季武 嘉也 文学部 教授	2	秋学期	木	15	13:05～14:35	創価大学	若干名

【到達目標】

本授業は、大学で日本史を勉強する学生に相応しい知識や考え方を身につけてもらうと共に、教員を目指す学生もおり、教員たるにふさわしい知識を備えることを目標にする。

【授業の概要】

日本の江戸時代（近世）から近現代に至るまでの通史を概観します。特に、この時代には歴史の主役に躍り出た一般民衆に焦点を当て、彼らがどのような社会を形成してきたのか、ということを中心に授業を進めます。このうち、江戸時代については、高校の日本史教科書（どの出版社のものでも可、無い場合は受験参考書などそれに替わるものを学生自身が用意すること）を基準にして進めます。明治維新以降の近現代については、指定したテキスト（季武『選挙違反の歴史』）に沿って進めます。但し、わずか半年の授業で多くのことを説明することは不可能なので、授業ではその時代時代の特徴的なことを中心に、大きな流れが分かるように話を進めます。

【授業内容】

1. ガイダンス 講義の進め方と全体像
2. 江戸時代の政治体制－武士統治の特徴
3. 江戸時代の農村の成立－検地制度と村請制度
4. 18世紀農村の変貌
5. 商工業の発展－交通網の整備と株仲間制度
6. 幕末の社会経済－経済発展と開国の影響
7. 近代日本の全体的特徴
8. 大日本帝国憲法の構造
9. 選挙を通してみる近代社会(1) 選挙と選挙制度
10. 選挙を通してみる近代社会(2) 明治前期
11. 選挙を通してみる近代社会(3) 明治後期
12. 選挙を通してみる近代社会(4) 大正・昭和戦前期
13. 選挙を通してみる近代社会(5) 昭和戦中期
14. 選挙を通してみる近代社会(5) 戦後・高度成長期
15. 総括と質疑応答

【成績評価方法】

定期試験 60%
レポート 40%

【教科書】

1. 季武嘉也『選挙違反の歴史』（吉川弘文館、2007）

【参考書、教材等】

なし

※ この授業は、9/14（木）が初回です。